

令和8年竹田市教育委員会第7回定例会 会議録

- 1 開催日時 令和8年7月3日（金）午後2時56分から
- 2 開催場所 竹田市役所2階庁議室
- 3 出席委員

教育長	志賀 哲哉
1 番委員	佐藤 健吾
2 番委員	進 みづほ
3 番委員	吉野 聖子
4 番委員（教育長職務代理者）	岡 茂樹
- 4 欠席委員 なし
- 5 本定例会に説明のため出席した者の職・氏名

教育総務課長	廣瀬 恵三
学校教育課長	渡部公比古
社会教育課長補佐	原田 秋生
文化財課長	真田 博幸
歴史文化館長	櫟浦 幸徳
竹田学校給食共同調理場長	藤原みどり
事務局員 教育総務課課長補佐	古澤 邦利
- 6 議事日程
 - (1) 会議録の承認 第6回定例会会議録
 - (2) 教育長報告
 - (3) 審議事項
 - (4) 報告事項
報告第6号 令和8年度竹田市教育費予算（6月補正）について
 - (5) 審査事項
 - (6) 協議事項
 - (1) 教育委員のその他の委員について
 - (7) 連絡事項
 - (1) 7月幼・小・中行事予定表
 - (2) 7月教育委員会関係日程（予定）表
 - (3) 今後の主な予定
 - (8) その他 各課から
 - (9) 教育委員会からの提案・意見
- 7 議事次第 別紙のとおり

〔開会時刻：午後 2 時 56 分〕

廣瀬教育総務課長	委員の出席状況の報告をいたします。教育長及び委員 4 名出席、傍聴者はありません。地方教育行政の組織及び運営に関する法律第 14 条第 3 項の規定に基づき、本委員会が成立していることを報告いたします。
志賀教育長	それでは、ただいまから令和 8 年第 7 回定例会を開会します。第 6 回定例会の会議録はすでにお配りしていますが、質疑、修正等はありませんか。
委員	（「はい。」の声）
志賀教育長	それでは会議録を承認願えますか。では、会議録に署名をお願いします。 （署 名）
志賀教育長	次に、教育長報告をお願いします。教育総務課長。
廣瀬教育総務課長	教育委員会 6 月定例会以降の教育長報告です。はじめに 6 月議会につきまして、5 日、8 日に一般質問、15 日に予算特別委員会、24 日に本会議が開催されました。日程表、6 日、第 74 回友情の蛍おくり。8 日、声楽コンクール実行委員会。10 日、社会を明るくする運動推進委員会、地域学校協働活動推進会議。14 日、第 22 回市民球技大会。17 日、スクールバス運転手安全講習会、校長・所長会議、久住高原農業高校学校運営協議会。18 日、学校保健会総会、特別支援ネットワーク会議。23 日、部活動のあり方検討委員会、交通安全対策協議会総会。25 日、定例課長会議。27 日、竹田高校同窓会総会。29 日、男女共同参画推進大会、本日、教育委員会定例会。以上です。
志賀教育長	教育長報告に対する質疑等はありませんか。 佐藤委員。
佐藤委員	はい。すみません、6 月 23 日の部活動のあり方検討委員会、これの内容について少し説明をお願いしたいと思います。よろしくお願いします。
志賀教育長	学校教育課長。
渡部学校教育課長	はい。ご説明申し上げます。部活動のあり方検討委員会については、メンバーが、校長、それと中体連の関係者、そして教育委員会となっております。議題の中身につきましては、今回は主に、部活動地域展開として、まだ残っている、ソフトテニス部と卓球部のあり方について、今後のスケジュール等を含めて、話し合ったところです。まだ、学校段階での話し合いの部分がありますので、「こうなりました、決定しました」ということはまだ言えないんですけど、いよいよもう残りの 2 つについても、着実に進めていくということで、この会を行っているところです。
志賀教育長	よろしいでしょうか。
佐藤委員	はい。

志賀教育長	その他ございませんか。
委員	(「はい。」の声)
志賀教育長	ないようですので次に移ります。本日の審議案件はございませんので、報告事項に移ります。「報告第6号 令和8年度竹田市教育費予算(6月補正)」について、はじめに各課から説明を行い、すべてが終了した後に質疑を受けたいと思います。それではまず、教育総務課長お願いします。
廣瀬教育総務課長	6月補正予算の議決結果です。教育委員会第5回定例会で要求段階の内容を一度説明しています。今回は議決の結果について報告です。教育総務課からです。資料の2ページからとなります。歳入は、15款2項4目 国庫補助金、公立学校施設整備費32,637千円の増額。竹田小学校の増築工事に伴う歳入です。歳出は10款1項2目、事務局費、通信運搬費77千円の増額補正です。10款2項1目、小学校管理諸費は、25,144千円の増額補正で、竹田小学校教室の増築工事について、物価高騰等による増額補正と城原小学校と竹田小学校の統合に伴う閉校記念事業実行委員会補助金1,300千円の増額補正となっています。以上でございます。
志賀教育長	続いて渡部学校教育課長。
渡部学校教育課長	3ページをお願いします。 歳入は、部活動指導員と部活動地域展開の補助金の交付基準に照らして、2,086千円の減額となっています。 歳出については、部活動地域展開推進事業として、団体に謝礼を渡すために報償費を役務費に組み替えを行っているところです。その他は、要求通りとなっております。以上です。
志賀教育長	次に、原田社会教育課長補佐。
原田社会教育課長補佐	資料4ページをお開きください。 歳入はありません。 歳出は、10款5項3目、公民館運営事業費(久住支所)について、久住公民館空調保守点検委託料の一部計上漏れに伴い248千円の増額が要求どおり可決されました。次に、10款5項13目、あ祖母学舎運営管理費について、消火器の購入を消耗品費から備品購入費に科目修正し40千円の増額が要求どおり可決されました。次に、10款6項1目、保健体育総務諸費について、予約システムマスター変更に伴う業務手数料424千円及び、総合運動公園やB&G施設管理人等と情報共有を行うためのシステム(LINEWORKS)使用料73千円の計497千円の増額が要求どおり可決されました。最後に、10款6項2目、海洋センター運営管理費について、体育館女子更衣室の換気扇修繕料557千円の増額が要求どおり可決されました。以上です。
志賀教育長	真田文化財課長。

真田文化財課長	5 ページをご覧ください。 歳入についてです。教育受託事業収入の 145 千円の増額は、要求どおり議決されました。この増額は、大分銀行竹田支店新築に伴う城下町遺跡発掘調査における、整理作業員の通勤手当増に対応するものです。 続いて歳出です。文化財保護事業諸費における、大名行列の衣装・用具等の整備に対する補助金 2,500 千円の増額、そして歳入で述べました発掘調査事業の整理作業員通勤手当 145 千円の増額についても、いずれも要求どおり議決されました。以上です。
志賀教育長	それでは、全体を通して、質疑等はありませんか。ないようでしたら、報告第 6 号承認してよろしいですか。
委員	(「はい。」の声)
志賀教育長	承認されました。次に、協議事項です。教育総務課長、説明をお願いします。
廣瀬教育総務課長	協議事項になります。2 ページをご覧ください。教育委員の皆様には、各機関からの要請により、表のとおり、それぞれ委員に就任いただいております。このうち 1 番の竹田市民生委員推薦会委員の選任についての協議です。委員の任期が令和 8 年 6 月 30 日までとなっています。1 番の委員については、佐藤委員、吉野委員に引き続き再任という形でお願いすることをご提案するものです。なお、委員選任にあたっては、基本的な考え方を表の左下に載せております。教育委員は、均等に「その他委員」に就任すること、「その他委員」の任期期間中に教育委員の任期が満了した場合、後任の教育委員がそのまま引き継ぐこととなっております。以上でございます。
志賀教育長	ただいまの説明に質疑等はありませんか。 協議事項についてはよろしいでしょうか。
委員	(「はい。」の声)
志賀教育長	次に連絡事項です。初めに、「7 月の幼稚園、小学校、中学校の行事予定表」については、学校教育課長、「教育委員会関係日程表、今後の主な予定」については、教育総務課長、説明をお願いします。
渡部学校教育課長	はい。それでは、幼小中の行事のご紹介をいたします。 1 日が、来年から統合します城原小も参加して、第 63 回瀧祭が行われております。同じ日に、緑ヶ丘中と直入中の職場体験、緑中については 2 日間ということです。本日 3 日は、PTA と合わせて、サマーコンサートを緑中で行っております。6 日、租税教室を直入小。7 日、選挙の出前授業、豊岡小。職場体験の一環として、竹田南部中が農業体験。租税教室、緑ヶ丘中。 8 日です。避難訓練が直入中。9 日、あ祖母学舎の宿泊体験が、南部小、祖峰小、荻小が 2 日間です。不審者の避難訓練が竹田中です。10 日、避難訓練、南部幼稚園。13 日、租税教室、選挙教室合わせて直入中で行われます。14 日、不審者の避難訓練が荻小。租税教室が、竹田南部中です。15 日、こちらも PTA と合わせて行われますミュージックフェスタが竹田中、グランツの方で行うようで

	す。16日、第67回のホタルの里帰り、これは竹田小の行事になります。17日、1学期の終業式になります。中体連の県総体が20日から24日まで行われて、次に、24、25日に、大分県の吹奏楽コンクールが行われます。最後に、31日、科学の甲子園ジュニアの1次予選が行われます。以上です。
廣瀬教育総務課長	続いて3ページ、7月の教育委員会関係日程予定表です。 本日、教育委員会定例会以降の日程です。7日、地域共生社会実現会議。9日、解放文化祭実行委員会。10日、豊岡小の交通安全こども自転車全国大会出場報告。11日、社会を明るくする運動市民大会。14日、校長・所長会議、学校支援センター運営協議会。17日、青少年市民育成会議。20日、子ども読書サミット in 竹田。23日、24日、九州地区市町村文化財保存整備協議会役員会。24日、名水マラソン大会実行委員会。28日、健康づくり推進協議会。29日、学校給食運営審議会。8月3日、要保護児童対策地域協議会代表者会議。5日、教育委員会第8回定例会となります 1ページに戻り、今後の主な予定です。教育委員会第8回定例会は8月5日（水）15時から、第9回定例会は、9月4日（金）15時から、それぞれ市役所2階庁議室で開催予定です。以上です。
志賀教育長	それでは質疑等はありませんか。
委員	（「はい。」の声）
志賀教育長	ないようですので、では次に各課から報告事項等をお願いしたいと思います。まず、廣瀬教育総務課長。
廣瀬教育総務課長	教育総務課からです。市議会6月定例会で城原小学校と竹田小学校の統合にかかる条例改正案について議決をいただきました。城原小学校と竹田小学校の統合につきましては、来年4月ということで正式に決定しました。また、予算の際にも申し上げましたが閉校記念事業実行委員会にかかる補助金1,300千円も6月定例会で議決いただいています。各学校では、それぞれ実行委員会などの設立を行いながら、様々なアイデアなどを出し合っているという状況を聞いております。以上でございます
志賀教育長	渡部学校教育課長。
渡部学校教育長	学校教育課からは5点です。 1点目は、豊岡小学校が6月20日（土）大分東部公民館で開催された、第57回交通安全こども自転車大分県大会に参加しました。竹田市、中津市、佐伯市、豊後大野市の代表チームが参加して、学科テストと実技テストで競技が行われました。その結果、豊岡小チームが優勝を勝ち取り、8月10日に東京ビッグサイトでおこなわれる全国大会に大分県代表として出場することとなりました。 2点目は、東京の小学校での火災を受けて、竹田市消防本部の方でも各幼小中に点検に入らせていただいています。各学校では毎月全職員で安全点検を行っていますが、「避難口付近の荷物」や「ストーブの残油」等、専門家の指摘を受け改善につなげているところです。

	3 つ目は 7 月 20 日～34 日に開催される中学校総合体育大会についてです。部活動の地域展開に伴い、クラブチームでの参加も増え、団体競技にも参加できる機会が増えました。会場や競技ごとの要綱は大分県中学校体育連盟の HP に掲載されていますのでご覧になってください。 4 つ目は 7 月 24 日、25 日にいいちこグランシアタで開催される大分県吹奏楽コンクールです。竹田市吹奏楽クラブは 25 日に出場です。文化部唯一のクラブチームとして金賞獲得を目指して頑張っていますので応援よろしくお願いします。 最後に、7 月 31 日にクラサス武道場で行われる化学の甲子園ジュニアについてです。今回は、竹田中、竹田南部中、直入中がエントリーします。これから練習を行いながら本番で力を発揮してもらいたいと思います。以上です。
志賀教育長	原田社会教育課長補佐。
原田社会教育課長補佐	はい、社会教育課からの報告になります。 全国大会及び九州大会出場報告についてですが、6 月 15 日に竹田高校、山岳部、弓道部、書道・吟詠部が全国大会及び九州大会の出場報告に来られました。山岳部は 8 月 6 日から兵庫県の氷ノ山ほかで行われる第 70 回全国高等学校登山大会に男女部員各 5 名、7 月 3 日から長崎県の雲仙市で開催されている、第 69 回全九州高等学校登山競技大会に男女部員各 5 名が出場します。弓道部は長尾愛璃さんが、8 月 1 日に和歌山県田辺市で行われる第 71 回全国高等学校弓道大会、7 月 5 日に長崎県島原市で行われる第 72 回全九州高等学校弓道競技大会に出場します。書道・吟詠部は 8 月 1 日に秋田県湯沢市で行われる第 50 回全国高等学校総合文化祭吟詠剣詩舞部門に 9 名、6 月 19 日から鹿児島県鹿児島市で開催された第 10 回全九州高等学校総合文化祭書道部門に 1 名が出場されました。代表選手からは、力強い決意表明をいただいたところです。 6 月 14 日に第 22 回市民球技大会を、市内の各会場で 8 競技にわたって開催しました。 今後の行事です。 一点目は令和 8 年度大分合同新聞社旗争奪ナイターソフトボール大会です。7 月 14 日～17 日にかけて大会を開催致します。上位 1 チームが 9 月 26 日、27 日に大分市で開催される中央大会に出場することとなります。今年度は 5 チームの申し込みがありました。 二点目です。B&G 海洋クラブの開催です。7 月 11 日から 8 月 23 日まで、6 回の計画で、ヨット、カヌー、サップなど水にかかわるスポーツを中心に楽しみながら心身を鍛えることを目的に、小学校 3 年生以上を対象とした、B&G 海洋クラブを実施します。今日現在で 9 名の申込をいただいているところです。 三点目は、ジュニアリーダーセミナーの開催です。7 月 22 日からジュニアリーダーセミナーを開催します。本年度もプログラムの一部を市民教養大学受講生と共同で開催する予定です。第 1 回目は竹田市消防署による防災学習、ロープワークを行います。 最後に「生涯を通じた障がい者の学び支援事業」の取り組みです。7 月 6 日に障害平等研修、7 月 26 日にパン作り体験教室を開催します。以上です。
志賀教育長	真田文化財課長。

真田文化財課長

文化財課からは2点、報告とお知らせをいたします。

岡城跡南側斜面の崩落について報告いたします。

6月24日の未明、大雨の影響により岡城跡南側斜面が崩落する事案が発生しました。この件につきましては、新聞やテレビなどでも報道されており、すでにご存じの方も多いかと思います。崩落箇所は、大手門から本丸へ続く観覧路南側の石垣沿いの斜面で、延長約15メートル、幅約5メートルの規模で土砂が崩落しました。崩れた土砂は約20メートル下の市道を塞ぎましたが、市道の安全確保を優先し、土砂は即日撤去いたしました。現地調査の結果、崩れたのは石垣前面の土砂であり、石垣本体の崩壊は確認されていません。ただし、土砂がなくなったことで石垣の基礎部が露出しており、今後の豪雨等で石垣の基礎部分の土が流されると、石垣崩壊の恐れがあります。このため、引き続き現地の状況を継続して観察しつつ、専門家の意見を聞き、国・県と協議を進めながら、必要な対策について検討してまいります。なお、昨日豪雨でも本丸南側で小規模ではありますが同様な土砂の流出が発生しております。早急に石垣への影響等を調査し対応いたします。

次に発掘調査体験学習についてのお知らせです。

文化財課では、学校と連携し、子どもたちが郷土の歴史や文化を学ぶ機会づくりを進めています。本年度も、希望する学校に対し、出前授業やフィールドワークなど、さまざまな学習機会を提供しています。今回は、荻町高練木地区にある「三割・川宇田遺跡」で実施している圃場整備に伴う発掘調査の現場に、荻小学校6年生を招き、発掘調査体験を行います。現場では、弥生時代の竪穴式住居跡が18軒確認されており、子どもたちは実際に竪穴式住居を掘り、土器などの遺物が出土する様子を体験します。この発掘体験は、地域の歴史を身近に感じながら理解を深められる貴重な機会であり、昨年度に続いての実施となります。日時は7月7日(火)10時からを予定しています。ご興味のある方は、ぜひ見学にお越しください。なお、天候等により予定が変更となる場合があります。見学を希望される方は、事前に文化財課までご連絡をお願いします。文化財課からは以上です。

志賀教育長

櫛浦歴史文化館長

櫛浦歴史文化館長

歴史文化館です。お手元のチラシをご覧ください。表側は、色がつく前のお人形なので少し怖い感じになっているので、裏を見ていただくとイメージできるかと思います。6月20日から始まった企画展「前田亮二・松浦孝作品展 アートと工芸の接近」についてのお知らせです。8月23日(日)まで特別展示室と市民ギャラリーで開催しています。今回は2人の作家さんにそれぞれの展示室を担当していただき、空間全体を作品として表現する作品の制作もお願いしましたので、これまでとは少し違った雰囲気歴史文化館をお楽しみいただけたと思います。会期中のイベントとして、7月20日の2時からアーティストトークを開催します。ここでは、前大分市美術館館長で歴史文化館のアドバイザーを現在お願いしております菅章さんに進行をお願いしまして2人の作家さんから「アートと工芸」に関わる事など、色々なお話を引き出していこうと思っています。また8月にはそれぞれの作家さんによるワークショップも計画しておりますので、夏休みの工作等に活用していただきたいと思いますと考えています。以上です。

志賀教育長	藤原給食調理場長。
藤原給食調理場	調理場からお知らせとご報告です。 お手元にお配りしていますが、親子料理教室についてお知らせします。毎年夏休みに開催しています親子料理教室を、今年は7月23日（木）10時から竹田市総合社会福祉センターで、市内の小学生とその保護者対象に開催します。今年は「おにぎらず、夏野菜の豚汁、ピクルス、おかしな生たまご」を作る予定です。 給食の試食会についてのご報告です。副市長から調理場も情報が必要ではないかというお話と、わかば公社の部長と話しをする中で調理場の情報発信についての話がありましたので、急ではございましたが、先月の6月25日に調理場で新採用職員10名向けに研修と給食の試食会を行いました。研修内容は調理場の概要説明と食育についてです。研修終了後に教育長と副市長をお招きして、新採用職員と教育長と副市長に給食を試食いただきました。今後も調理場の情報発信に努めたいと思います。以上です。
志賀教育長	図書館について廣瀬教育総務課長。
廣瀬教育総務課長 （図書館）	図書館からイベントについてお知らせします。7月20日（海の日）13時から竹田市総合文化ホールの「キナーレ」で、『だるまだ！』『チーター大セール』などでおなじみの絵本作家・高島那生さんのトークイベントを開催します。テーマは『絵本のおはなし ～絵本づくりの秘密をのぞいてみよう～』です。入場無料。事前申込みも不要です。 次に、8月9日（日）13時から図書館みんなのひろばで、詩人・伊藤比呂美さんと竹田市出身の歌人・川野里子さんによるトークイベントを開催します。定員は40名、入場は無料ですが、申込が必要です。ホームページ等で周知をしています。委員の皆様にもご案内いたします。よろしくお願いいたします。以上でございます。
志賀教育長	ご意見、質問等はありませんか。
委員	（「はい。」の声）
志賀教育長	それでは、最後に教育委員からご意見感想等があれば、発言いただきたいと思います。佐藤委員からお願いします。
佐藤委員	はい。まずは、先月の第6回定例会を欠席して大変申し訳ありません。第6回の定例会の中で「大雨・台風時の一斉休校基準について」という説明があったかと思います。近年台風とか大雨の規模や頻度が、多く大きくなっている状況で、もう早め早めの対応は本当に大切だなというふうに感じております。また大雨とか台風は、ある程度、予測といいますか、把握ができるんですが、突発的な地震であったり、火災であったりというのは、これから、地震も頻繁に起こっていますし、先月の東京の小学校での火災も受けて、またこれもいろいろと考え直していかなければいけないのかなというふうに思っております。火災についてですが、まだ報道で聞いただけで、検証結果とかは聞いてはおりませんので、なかなか言えることは少ないかと思うんですけども、音楽の担当の先生

が、私物を持ち込んで、準備室で私物を乾かしていたというのが日常的に起こっていたとすれば、これは本当に重大なアクシデントに繋がる、もうインシデントと考えていいのではないかなというふうに思っております。それと、もう1つ問題だと思ったのが、避難用の救助袋が、これも救助袋を使つての避難訓練をされてないというふうに聞いております。これもちょっと問題ではないのかなというふうに考えました。被害は児童8人、骨折が2人、それと教職員の方が3名、全部で11名の怪我ではあったんですけども、やっぱりちょっとこれは重く考えて、先ほど学校教育課長からもありましたけども、再度、避難訓練の方法などを見直していかなければいけないのではないかなというふうに考えました。

それともう1点は、ちょっと地元のことで申し訳ないんですが6月30日に地元の城原神社で夏越しの大祓というのを行っております。城原小学校からは、4、5、6年が参加をしていただきました。城原小学校が、今年で廃校ということで来年から小学校の参加ができなくなるのかなあというふうに、残念な気持ちで、関係者で話していたんですけども、ちょっと日にちは忘れましたが、数日前に、竹田小の児童が、城原井路に社会見学に来ておりました。もし、日程調整等ができれば、毎年、城原井路に社会科見学に来るかどうかちょっとまた不明ですけども、もし来るとすれば、校区の行事として夏越しの大祓も、見学の一部に加えていただけたらなというふうに考えております。これは希望です。私からは以上です。

志賀教育長

進委員をお願いします。

進委員

はい。私からは3点です。

まず1点目は、先ほど、緑ヶ丘中学校のサマーコンサートにお邪魔してきました。今年から、福祉健康エリア、暑さ対策ということで、エリアの多目的ホールで行われて、本当に涼しい中で行われたんですけど、何より子どもたちが舞台上立って、客席で保護者の方や先生方が見るという、いい環境で発表できたのがよかったなあと思いました。どの学年も頑張っていて、とてもすてきな歌声を聞けました。

もう1つが、佐藤委員もおっしゃったように火災の件ですが、私もデイサービスに勤めておりまして、毎年2回避難訓練、火災訓練をしております。その時に、火元の想定が、いつもボイラー室や厨房、もう決まった火のあるところというのを想定で、「玄関に逃げますよ」ということで、利用者さんを避難させていたんですけど、果たして玄関先で火が出たらということを考えたことがなくて、私の職場では玄関先からしか安全に逃げる場所がなくて、他の出入口は全部段差があったりするんですね。だからそこで、車椅子のお年寄りを、どう安全に外に逃がすかとかいうことを考えたことがなかったので、自分の職場に置き換えても、いろいろ学ぶことの多い事件というか火事だったなというふうに感じました。想定外のことにに対する対策も必要なのかなというところで、感じました。

それと先ほど、藤原場長がおっしゃった、新採用職員さんを対象にした試食会というのは、とてもいい試みだなというふうに感じました。竹田市の給食とても、本当によくて、私も、学校訪問のときはそれを楽しみにしているので、たくさん情報発信をしていただけたらなというふうに思います。よろしく願います。以上です。

志賀教育長

では、吉野委員お願いします。

吉野委員

6月14日に竹田市の放課後児童クラブ連絡協議会設立総会というのがありまして、教育長さん課長さん方にご参加、ご出席いただきました。大変ありがとうございました。関係者の1人としてもお礼申し上げたいと思います。竹田市内の児童クラブがまとまって、手を取り合っているということで、情報交換がよくできるようになりました。また、大分県の連絡協議会の方にも加わったりして、研修の機会だとか、本当に学びの多い、お話を聞く機会が、そう苦勞せずともそういう情報が入ってくるようになりました。私もこれからいろんなことを勉強しようと思って楽しみにしているところです。児童クラブに限らず、児童や生徒に、継続的に一定の頻度で関わる地域の大人としては、学ぶことを共有して、そして社会教育課の方になるかと思いますが、放課後子ども教室ですとか、地域協働の部分なんかでも、たくさん知り合いはできたんですけども、皆さんやっぱりあの跡を続けてくれる人を探すというところで苦勞されているようなので、私も児童クラブが立ち上がったのはいいですけど、長く続けていけないといけないということは覚悟しているんですけど、一緒に関わってくれる仲間を増やしていかないといけないなというふうに本当に強く感じています。やっぱり関わって欲しいのは、子育ての困りごととかが本当に身近によくわかる、そしてフットワークも軽い、今の小中学生の保護者の方なんかにも関心をよく持ってもらって、なかなか今誘ったとしてもお仕事を持たれているので、一緒に時間を共有するということは難しいんですけど、何年後にでも関わってもらえるようになったらいいなというふうに思って、情報発信と声かけを根気よく続けていきたいなというふうに思っています。今後ともよろしく願います。ありがとうございました

志賀教育長

岡委員お願いします。

岡委員

はい。私からは、最近夏休みを間近にして思うことと、それに関連して質問を1つしたいと思います。学校もあと2週間ほどで夏休みに入りますので、先生方は、ぜひ有意義で充実した休暇を過ごしていただきたいと思いますし、子どもたちにとっても楽しい期間であって欲しいと思っています。ただその一方で長期の休みだからこそ、生活に苦しさとか生きづらさを感じる子どもや家庭がないかと少し心配をしています。昨今、中東情勢の不安定化による物価高とかエネルギー価格の高騰で、家計にじわじわと影響が出てきているんじゃないかなと危惧しています。例えば、夏休み中は給食がございませんし、家庭によっては光熱費を抑えるために冷房控えるとかという報道もあつたりして、表には見えにくいんですけど、そういった貧困状態に陥る危険性みたいのが静かに進行してないか気になっています。時々、体験格差も話題になる中で、経済的な理由から子どもたちの過ごし方が極度に制限されてないかというのを、夏休みを前に、その支援のあり方を含めて最低限確認し合うことが大切かなと思っています。いま家庭訪問が廃止されて、それ自体私は肯定的にとらえているんですけども、やはり家庭の様子は日々変わりますし、今日よくて数日後には変わっているという可能性も踏まえると、面談だけですと、どうしても実際の家庭環境をリアルに想像しながら子どもたちを見るという視点が薄れてくる気がしています。子どもたちの異変に気づく役割を学校だけが担うのではなくて、

福祉課とか民生委員、それから学童、公民館とかで連携して、夏休み中も地域全体で心配りをするという意識の啓蒙が必要ですし、そのことを教育委員会の方から発信していただけるとありがたいなと思っています。
最後に質問ですけども、以前ヤングケアラーに関する調査が行われた記憶があるんですけど、現在市内で、いわゆる経済的困窮とか、ヤングケアラーのような観点から、支援の必要性があると把握されている児童、生徒さんの割合というのがどの程度なのか、また可能であれば、現況とか具体的な支援の取り組みなんかざっくりでいいんですけど、少し教えていただけるとありがたいかなと思っています。以上です。

志賀教育長

はい。ありがとうございました。
質問事項については、最後の1つだけでした。ヤングケアラー等の支援が必要な家庭等の割合ですけれども、これ、今、答えることができますかね。
ちょっとその具体的な数字は持ち合わせてないんですけども、社会福祉課等ともちょっと連携しないといけないと思うんですけども、またそれは具体的な割合等が分かればお知らせをしたいと思います。
その他何か、いいでしょうか。
佐藤委員から城原小の。地域行事であるとか、それから、井路の社会見学ですかね。そういう要望、希望がありました。これからは学校の再編というのは、避けられない部分があるんですけども、行事等も精選しながらそれぞれの地域の特色、行事等を学ぶ機会というのは作っていきたいというふうに思っています。竹田小が今後どうするかということですけど、竹田小に限らず、統合があったような学校については、「それぞれの統合した学校の地域の様子を学ぶ、地域に出かける」といった機会も必要だと思いますのでそういったことも、学校とは相談していききたいというふうに思っています。その点について、何か、学校教育課長ありますか。

渡部学校教育課長

ありがとうございます。城原小、竹田小の統合検討委員会の中でも、何度も、こちらからもお願いしたんですが、「それぞれの学校の残したい行事、伝えていきたい行事は、しっかりお互いに話し合って確認して、それが運営的にできるのかどうか検討してください」というお願いはしているところです。ただ、実際に学校が動き出すと、本当に忙しくなると思いますので、ぜひ、学校運営協議会の地域委員の方々と協力しながら、4月の段階で、こういう行事に参加できかなあとかいうような、話し合いをされていくのがいいのかなと、それがまた熟議に変わってくるのかなと思いますので、ぜひよろしく願いいたします。

志賀教育長

その他、ないでしょうか。
1つ良い例は、竹田小学校では、明治小学校の蛍送りを、延々受け継いでいますので、そういった形で、今後も、大切な行事、地域の遺産については、受け継いで、引き継いでいきたいというふうに思っています。世界かんがい施設遺産にも登録されていますので、井路についても同様であります。
その他、よろしいでしょうか。

委員

(「はい。」の声)

志賀教育長

それでは、以上で第7回定例会を閉会いたします。

ありがとうございました。

(閉会)

[閉会時刻:午後 3 時 43 分]